

# 認知症の人と話そう！

1月19日（金）に、2年福祉コースは、地域包括支援センターの加藤さんと中尾さんから、認知症サポーター養成講座を受けました。グループワークとロールプレイング演習、認知症の主な特徴、早期受診のメリットなどを学びました。

相手の言葉を否定しないことが、認知症の人と関わるのに必要不可欠なことだということが分かりました。



## ＜生徒の感想＞

- ・ 普段から近所の人に挨拶をしたり、認知症だからと言わずに温かい目で見守ったりすることが私たちにできることだと思いました。
- ・ 認知症になって、一番不安に思っているのは本人なので、その人に寄り添うことが大切だと思いました。
- ・ 本人の尊厳を傷つけないようにサポートすることが重要だと分かりました。
- ・ 否定する言葉や責めるような言葉を使わず、相手の気持ちを考えることが大切だと分かりました。